

# 棚田に広がる笑顔の傘

美作市上山の棚田で7日、世界の子供の笑顔が印刷された傘約60本が並べられた。国際的に活躍するアートディレクター水谷孝次さん(59)の「メリー・アンブレラ・プロジェクト」で、棚田再生に取り組む地元グループが招いた。

プロジェクトは、未来への希望や平和の願いを発信するのが目的。水谷さんが世界の災害被災地で出会った子供たちを撮影した写真を集めた。08年の北京五輪開会式のほか、原爆投下、沖縄戦から65年にあたる昨年は広島、長崎、沖縄でも展示された。

上山棚田はかつて8000枚以上の棚田があったといわれるが、過疎化で荒廃。大阪市から移住した西口和雄さん(44)らが結成した「英田上山棚田団」が地元住民と3年半前から再生に取り組んでいる。

棚田での展示は水谷さんのことを知った西口さんが提案。水谷さんも「子供が笑顔になるには豊かな自然の中で土とふれ合う生活がかかせない」と意気投合して実現した。7日は県内外から集まった人たちが一本ずつ傘を持ち、棚田のあちこちで笑顔の花を咲かせた。

【井上元宏】

## 「メリー・アンブレラ・プロジェクト」 美作・上山地区で再生を願う



棚田に並べられた笑顔の傘—美作市で



# 新 毎 日 新 聞

2月8日(火)

2011年(平成23年)

発行所：大阪市北区梅田3丁目4番5号  
〒530-8251 電話(06)6345-1551  
毎日新聞大阪本社